



縛鎖

-Chain-

Tomoaki Yoshizawa

吉澤友章

CAUTION FOR ADULT ONLY

Another Story
of
“Pigeon Blood”

縛鎖
-Chain-

2003
Yoshinori

CONTENTS of

縛鎖 -Chain-

[comic]

縛鎖 -Chain-

05 ART 吉澤友章 × TXT 猫柳まんぼ

[novel]

40 TXT 猫柳まんぼ

[guest]

38 秋月李有

39 けろりん

49 小池定路

50 田名部幹人

51 土師キューブ

52 mashue

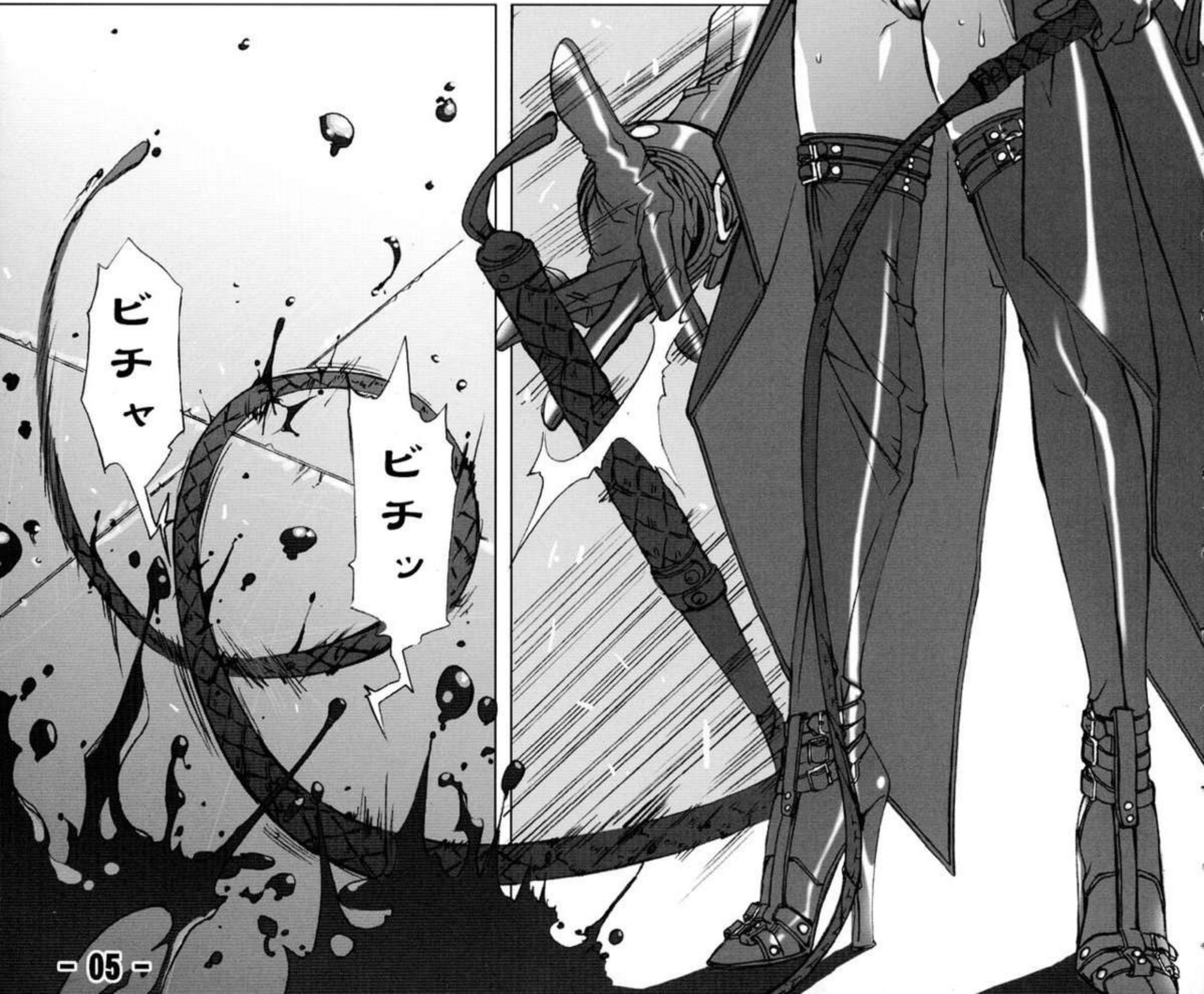
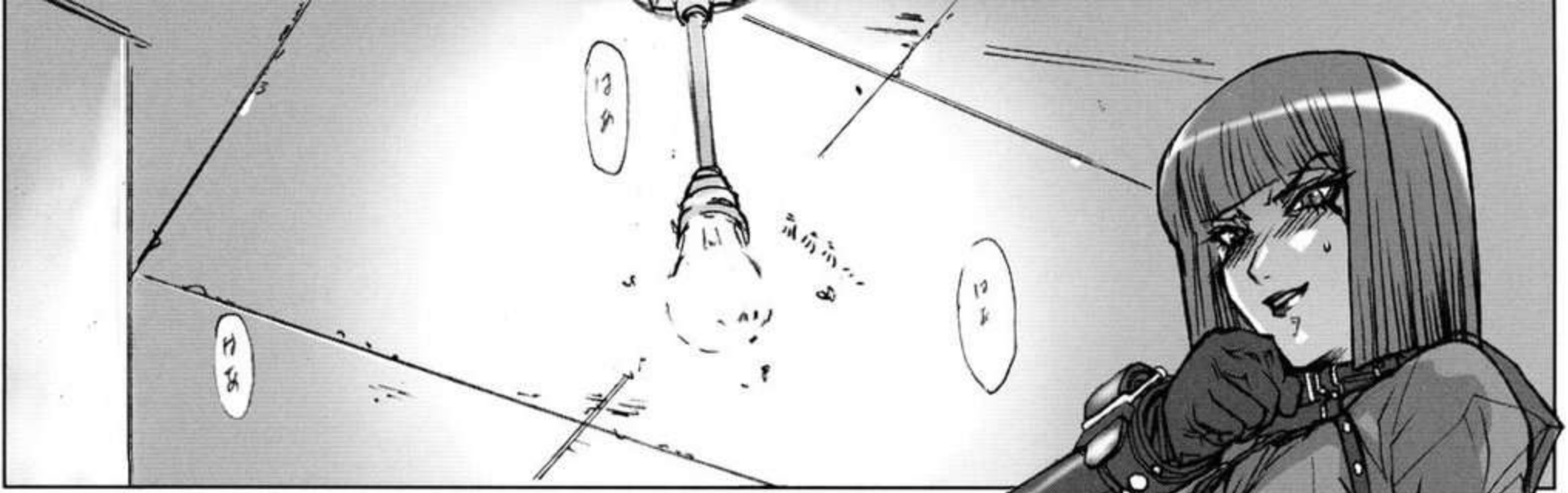
53 南風麗魔

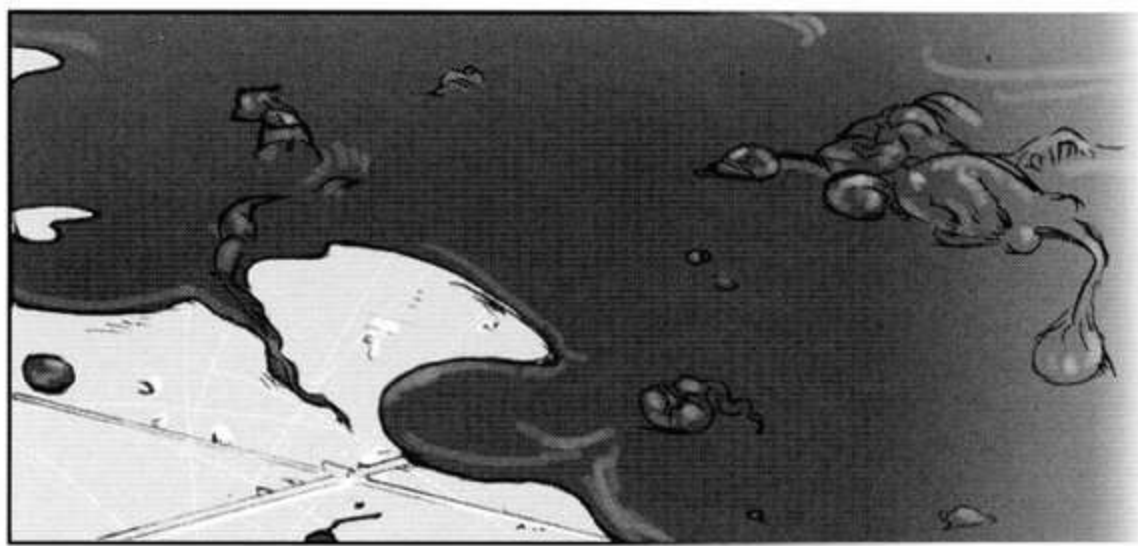
54 望月望

55 ART 中央東口 × TXT 虚淵玄

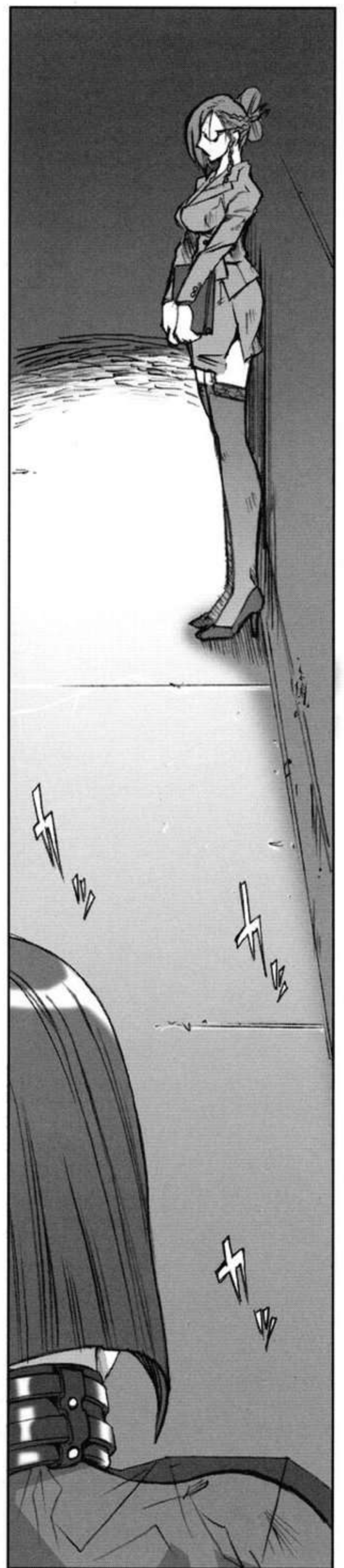
56 [postscript]

58 [colophon]





カッ



カオルコ様

領主様の
お言い付けを
お忘れになったの
ですか？

お姉さまは…

無駄な殺生を
控えよと仰った…

使えぬメイドを
潰すなどは仰って
ないぞ

ヴァネッサ！

しかし…



お前は
いつから

私に意見
出来るほど
偉くなった
んだ？



いえ…私は
領主様の…

鳴き止まぬ
バカ犬は
潰されても仕方ないぞ



…ですが

このままでは
領主様が

うるせー！

お姉さまのことを
口にするな！

…カオルコ様の

ギリッ

ギリリ

ほう…
知ったような
口を利くでは
無いか？

いったい
私の何を
知っている
というのだ？

お友達を
亡くされ…

お心はお察し
いたします

…それを…

ギチッ！

ギチ



では、お前が
気晴らしを
させてくれるのか？

ぐう…

…あつ…
カオルコ様が…
それを
お望みでしたら…

メリッ
メリッ

ふんっ！

お前の
言葉：

試してみよう

…ありがとう
…いただきます…

お前の言葉に
偽りがあれば
その時は…

…カオルコ様

2度と戯言を
吐けぬように
してやる



はははははは！

待ちきれないか？

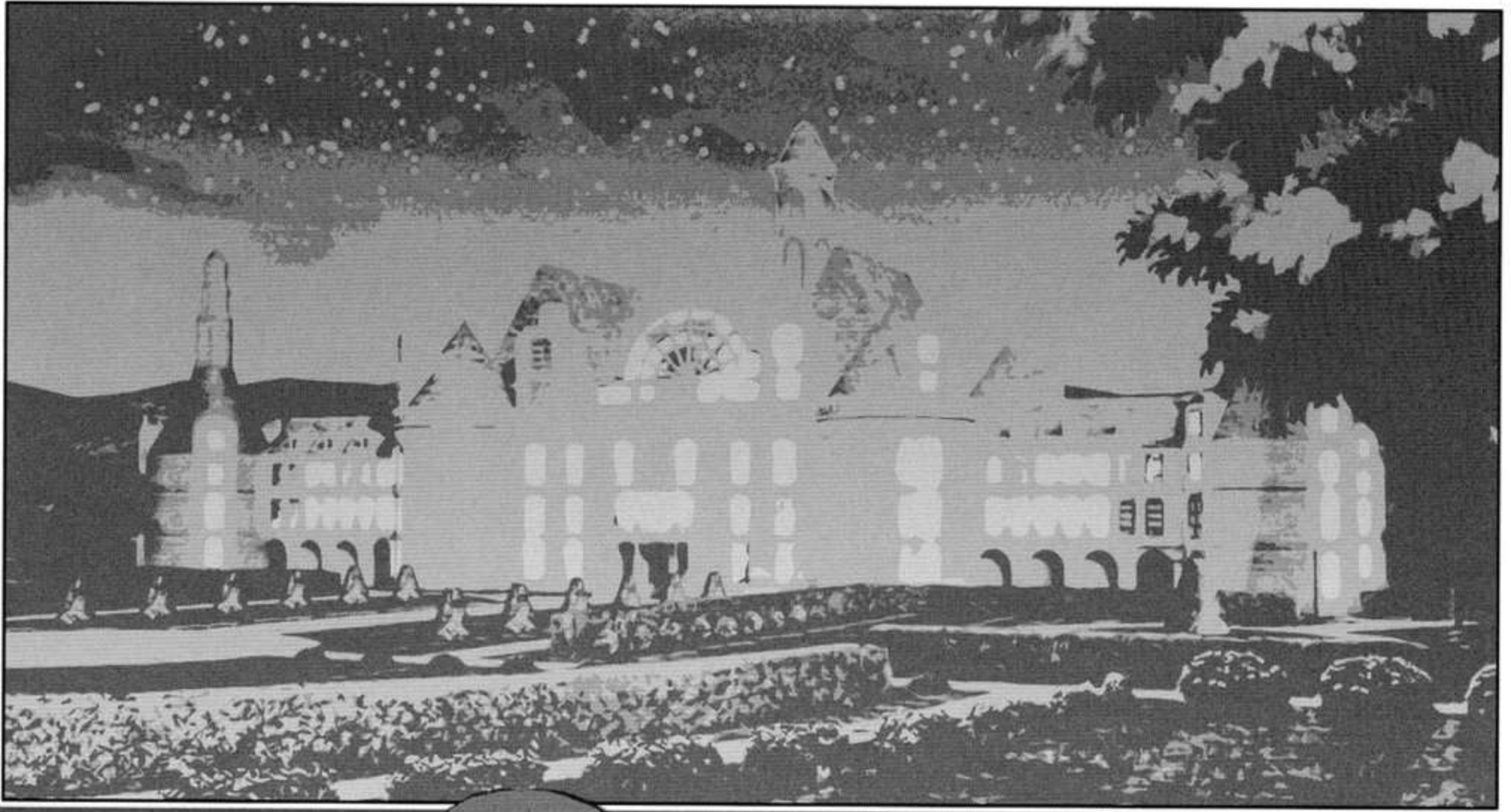
くうう…
…あぁ…

…お許し下さい…
カオルコ様あ…



遊びはもう始まって
いるぞ
ヴァネッサ！！

もう音をあげるのか？
ははははははッ！



私を
楽しませるんだ

まずは
お前の舌を使え





かしこまりました
カオルコ様

んっあっ…

腰を落とせ…



んんッ…はい…

んくっ…

あっ…



ふふ...

はぁ

ふふふ... ..

はぁ

はぁ

はぁ



んっ...
あぁっ...



ヒッ!

ズッ



...あッ
カオルコ様

んんッ...

あれだけ痛め
つけてやったのに

おまえのモノは
もう硬くなっているな
相変わらず
節操のないヤツだ



申し訳ございません
カオルコ様…

フン、いいだろう
ヴァネッサ、私の
汚らわしい穴にお前
の舌を入れるんだ



はい…
カオルコ様

カオルコ様の愛しい
穴の中へ入れさせて
いただきます…



…んんッ

そう

もっと深く
私を感じさせるんだ

…舌を
動かせ

ああ…おお！
…んんッ！

あッ！

んんん

…はい
カオルコ様

んんん





ああ

ああ…
んっ…あ

ああ

ああ

もっとだ…
ん…ああ

ああ!

ああ

ああ

ステキですわ
カオルコ様

ああ

ああっ?
あッ…

ああ

あああ…

カオルコ様
んむっ…

ああ

ヴァネッサあ

ああ!?

あっ

んあああ

んんっ

ああ

ああ



あうっ…

ヴァネッサ…
くう…んツ

んんツ…

はあ

はあ

んんツ…ん…
んう…んふう

もっと深く
入れます…
んっんんんツ
…んう!

んツ…
ああ…ツ!
んふツ…あッ
いい…

あっ…カオルコ様
んっ…あんっ

はあ

もっと深くう…

…そうだ

もっと深く…
ヴァネッサ…
…もっとお!

ほみ

んっあああッ

おおッ

あッ!

ヴァネッサ
指だ! 指を
使え…私の中に…
くうう! 早くッ!

ほみ

かしこまりました
カオルコ様…

ほみ

ほみ

ただいま…



くうう...
...ああッ!

はあ...はあ...ッ
ぐッ...

はッ早くッ!

ああああッ!
はッ...んっ!

私の感じる場所を
触るんだヴァネッサあ!

...お任せ
下ろし...

はあ
はあ

はあ

あうう…
…あんツ

あぐう…

はあ

…もつとそこを

触るんだツ…くう

…強く私を感じ

せるんだツ!

あううツ

そこだ!

ああ、そこを強く!

はあ



ううう…ツ

ひあツ!

はあ…はあ…

カオルコ様…

あん…

んんっ…指を

増やしてもよろしい

でしょうか?

おまえに
任せる…

好きこころごと…

あッ

くッ…

ありがとう
ございます
カオルコ様…では

あうッ!

ぐッ…

…ああッ

感じるぞー!

はう!

くッ…



広がります…



くはあ…



…カオルコ様

はあ

…あッ

入れて差し上げますネ

はあ

XXXXXXXXXX



あッ

ひんひんひんひん!

あッ



くっくっ...

...キツイッ

...ああッ...あ!

があうッ!!!

ぎゃあああッ

...あがッ!





ぐうッ！ ああ
おおおお！！

ヴァネッサ！

そんな…無理ッ…
あああッ…ヒイツ

…うふ
…もっと深く
入りますよ…



んふああ…

カオルコ様あ…
入りましたわ…

ああ！



ぐッ…あ

あッ
…あッ…
あづう…ッ

…ああッ…
ひッあ!!

ああおッ
擦れる…
あッ!

ああッ…くッ
深く入ってくる

ひッ
あああ



ひぎゃあああ



くっくっく



ひびきー！

ああああ

そんなに奥に…



…おおおッ

キツイ…

あああ…

あうッ！



ひッ!?

ひぎゃああ

!?



もっと…
気持ちよくして差し上げ
ますわ…カオルコ様



あッ

くうう…あッ!?
ひいッ!

深いッ…

んッ、ああ
そんなにッ…

ああ!

あぐッ

感じますッ!
カオルコ様…
硬いモノが先端に
喰い込みますッ!





あうッ!

痺れるう...ッ

あッ...奥をお

何度もお!

あうッ!

あうッ!

あうッ!

あうッ!

そんなにい

ひいぐッ!

...がはあッ

んッ!?

んんんッ

あうッ!

あうッ!



んッああ…

カオルコ様…
どうぞ私にお与え
下さい…

…んんッ！
おおおうッ！
んんッあううッ！

あッ…ああ

んはッ



んっ…っ

あッあッあッ!!
…イキそう…

あんっ! あっくう
…もうすぐあッ!!

あは、カオルコ様♡
ああッ
中が狭くって…っ

…カリが
削れちゃいますッ
ひっ!!



くっくっ

カオルコ様ア!!

出ます! 出てしまいます!!

ひいッ!! あああッ

んんんッ

あッイクッ!!

あッ: わ、私もイクウ!

あーっ

ひぎこいッ!

がはああッ!!!

あーっ

お腹が溢れる...

おおお...溢れちゃう

ああッ、素敵ですわ
カオルコ様あ...
...んッあん



はあ…

はああ…
はああ…

…かはッ…
はあはあ

…はああッ

んんッ!!

お

お

…ふふッ
カオルコ様…
まだ終わりでは
ありませんわよ—


今回はカオルコ様とヴァネッサさんのご本という事で！
やはり大人女性二人のえろえろ～！なのをどかーんと描ければよかったのですがっ
こんなイラストで逃げる 冴なあたしです☆ (殴
兄者！

個人的に吉澤和風絵が大好きなので！
是非今度和風カオルコさんを書いて下さいな (はあと
ジョンブーは普通にヒロイン萌えですっ
でも冬川さんにはかないません！ (ゲーム違うよ
そんな訳でおまねきありがとうございましたv

SS版黒の断章 PC移植が嬉しくてたまらない
秋月季有でしたっ☆



PigeonBlood
KAORUKO



うろ覚えで描いたわりにそんなには間違えて無いっぽい。
かえってつまらなくなっちゃったかも。(´・ω・`)
シリアスにしたかったんだかコミカルにしたかったんだか謎です。

吉澤さまのこれからにも超期待ですよ。
ダイジョブ。がんばれ。(*∇*)
素敵な作品を、またたくさん見せて下さい。

けろりん <http://kerorin.net>



「入れ」
ノックの音にカオルコが返事した。

重い扉は軋み「つ立てずに開く。」

「失礼いたします。お呼びでございますか、カオルコ様」

ファイルを片手にヴァネッサは無表情に語る。

「お姉様が、来週面白いモノを下さるそうだ」

ソファに身を沈めていたカオルコが視線を合わせることなく語る。

「面白いモノでございますか？」

ヴァネッサの表情に変化は生じない。

「おまえも知っている筈だ」

「彼のことでしたら存じております」

「おかげで暫くは退屈しないで済みそうだな」

「……はい」

一瞬表情が曇る。

「心配するな、壊しはしない……お姉様の賜り物だ、せいぜい大事にするさ」

初めてヴァネッサの顔を見た。

「賢明でございます」

また無表情に戻る。

「お館さまだからな」

「はい」

「舐めろ」

片足をソファに載せて太ももを開いた。ショーツを履いていない股間が露わになる。

「かしこまりました、カオルコ様」

ヴァネッサは部屋を横断しカオルコの前に跪く。

無表情が崩れ瞳が潤む。愛液の匂いを嗅いで官能のスイッチが入った。

カオルコの指が自らの陰部を開く。ヴァネッサの目に割れ目からはみ出した肉袋が淫液に濡れている様子が迫る。

「んっ……」

ヴァネッサの差し出した舌が内側の粘膜に触れるとカオルコは口元に笑みを浮かべた。

「粗相をしたメイドはどうするべきだと思う？」

「はい……」

ヴァネッサの舌先はクリトリスの包皮に触れた。下から押し上げると簡単に肉芽を覆っていた皮がめくれる。

「んっ……お仕置きをされるのが良いかと思えます……」

舌は遣い続ける。

「ふふっ……仕置きは力が入り過ぎるかも知れないぞ……あつ、んっ」

快感の声を漏らしながらカオルコは、熱心にクリトリスをしゃぶるヴァネッサの喉に触れそ

つと掴んだ。

「潰されなければ問題にはならないかと……んっ……はあ、はあ……」

スカートと股間のモノが持ち上げている。

「誰が勃てて良いと言った？」

「ゆっくりと喉を絞める。」

「……申し訳ございません……カオルコ様……」

息が詰まり気味になるが逃げようとはしない。既に牝奴隷の目になっている。

「ヴァネッサ、お前も教育が必要だな……あつ……んん」

膣口に舌を入れて快感の音が混じる。

「お受けいたします、カオルコ様……んっ、んっ……あつ……はあ、はあ」

苦しげな呼吸音を漏らしながら頭を前後に動かして舌を出し入れさせる。

舌先が濃い愛液に染まった。

「んっ！ はあ、はあ……おう……あつ……ヴァネッサ、エルザ！ マリアを呼べ」

「こちらでお仕置きなされるんですか？」

言葉の後に膣口に深く舌を差し込む。

「下では潰し兼ねないからな。ふふふ、また、お姉様に睨まれるのは御免だ……あつ、んっ！」

カオルコはヴァネッサの舌に新しい淫液を吐液した。

「かしこまりました、カオルコ様……ただいま」

ヴァネッサの唇とカオルコの膣口の間に透明な糸が尾を引いた。

長い廊下を歩いて来てそこで立ち止まる。

「……」

エルザⅡマリアは、ヴァネッサに命令されカオルコの部屋にやって来た。扉を見上げノックする直前に動きを止める。

「……」

扉の向こうから声が聞こえた。

嬌声だ。

重い扉が音のほとんどを遮断するというのに、声はそれを突き抜けた。

あの時のみたいに扉が隙をいたわけじゃないのに。

あの時……？

イメージだけがエルザⅡマリアの中に残っていた。

詳細に思い出すことは出来ない。

「……はあ、はあ……」

鼓動が激しくなる。

恐怖しているのに股間が熱くなる。

危険なことをしたという自覚はあるが、それ以上のことはわからない。

エルザⅡマリアは苦しくなった胸を押さえノックした。

「入れ」

カオルコの声が出た。しかし、嬌声は収まらない。

エルザⅡマリアは重い扉を押し開く。ほとんど全身を使わなければならなかった。

嬌声が大きくなる。

「はあ、はあ……こちらに……エルザⅡマリア」

ヴァネッサのペニスで深々と貫かれたカオルコが命令する。ソファの上で両足を抱えられ

身体を折り曲げた状態で入れられていた。

「……」

愛液の匂いが漂う。

以前に覗き見た二人の姿が蘇り、自分のした危険の意味を改めて思い出した。

エルザⅡマリアの瞳におびえの色が混じる。

「はあ、はき……スカートまくっておまえのモノを見せるんだ」

「……」

うなずくとエルザⅡマリアは自分の手でスカートの裾を持ち上げた。



二つのシルエットが床に落ちる。

「ふふ、何度見てもおぞましい……ははは……シゴいて大きくするんだ」

スカートをめくると半勃起した二本のペニスが突きだしていた。

どちらの龟头も先走り液で濡れている。

改造された肉体は執刀者のおぞましい思考を反映した。

幸いエルザⅡマリアには自分の肉体の美醜を認識する能力は無い。ただの身体、それだけで

しかない。

「……」

いまのエルザⅡマリアを動かしているのは恐怖と快感の二つ。命じられるままに一度に二本

のペニスを挿んでシゴく。

「ふふ、限界まで勃起させるんだ……あうっ……おおっ！」

ヴァネッサのペニスがカオルコの奥の壁をダイレクトに突く。子宮の入口をゴリゴリと擦る。

「はあ、はあ、はあ……カオルコ様……」

舌なめずりして腰を加速させる。ペニスサックを装着したヴァネッサのペニスはカオルコの

膣を忙しく出入りし、色の濃い愛液にまみれた。

カオルコが感じるほどにペニスの擦れる感触が向上しヴァネッサの快感も比例して大きくな

る。

「……はあ……はあ……はあ……はう……」

マスクの向こうからエルザⅡマリアの荒い息が漏れる。目の前の痴態を眺めながら二本のペ

ニスをシゴく。

「はあ、はあ……いいようだなエルザⅡマリア、わたしたちの中に入れてるんだ」

カオルコはエルザⅡマリアの勃起したモノを眺め、激しく動いていたヴァネッサの腰を引き

寄せて止めた。荒い息で言葉が掠れる。

「はあ、はあ、ああ……はあ、はあ……入れて……」

ペニスの動きを止められヴァネッサは、腰をグラインドさせながら自分の膣口を指で開いた。

根元まで埋まった肉茎はカオルコの膣を掻き回し続ける。

「……はあ、はあ、はあ……」

エルザⅡマリアは、ヴァネッサの膣口とカオルコのアヌスへ同時にペニスの先端をあてがった。

「あん……はあ、はあ……早く入れて……はあ、はう……」

広げられたヴァネッサの膣口は、奥の粘膜をヒクヒクさせながら愛液を溢れさせる。それは

太ももの内側を濡らしエルザⅡマリアの龟头を濡らした。



「……はあ、はあ、はう……」

エルザⅡマリアは、息を吐きながら二本のペニスを進めた。グチュツ、チュプツ！つと二つの音が同時にしてペニスはヴァネッサの膣とカオルコの直腸に沈んだ。

「あう、おおっ……ううっ、あつ……はあ、はあ……両方に……くうう！」
カオルコの二つの穴が埋まる。ヴァネッサの巨根が膣を埋め、緊張した括約筋がアヌスを硬くしたが、エルザⅡマリアのペニスによって貫かれた。

「はあ、はあ、腰を動かさない、エルザⅡマリア！」
ヴァネッサが命令する。

「……うう……はあ、はあ……」

エルザⅡマリアの腰が動き二本のペニスが同時に肉穴を出入りする。濡れた粘膜の音が複数響く。

「あつ、んっ……あつ……壊れそう……あうっ、中で擦れる……あう、おおっ！」
膣と直腸の間の粘膜が二つの肉棒によって挟まれる。

「……はあ、はあ、はあ……」

苦しそうな表情を浮かべながらエルザⅡマリアは腰を動かす。カオルコよりもヴァネッサが大量の愛液を溢れさせた。

エルザⅡマリアのペニスが動く度に濁った愛液が押し出され、極き出された。

「あうっ……はあ、はあ、イキそうです、カオルコ様……あつ、出てしまいます！」
ヴァネッサは早くも限界に近付いた。

「相変わらず締めりの無いヤツだ……ヴァネッサ、自分でペニスサックを絞れ」
発情した顔に笑みが載る。

「ああつ、そんな……おゆるしを……あつ、どうか……」
腰をグラインドさせながら首を横に振った。

「絞るんだ」

命令すると同時にカオルコは括約筋を緊張させる。

「ひっ！」

ヴァネッサは苦痛の表情を浮かべながら、自分の指でペニスサックを締め上げた。
「あうう……おおっ……あつ……カオルコ様！」

次の瞬間、腰をヒクつかせるが、ヴァネッサの鈴口からは何も分泌されなかった。色が変わるほど強く締め上げたペニスは限界に達しても射精しない。額を脂汗が流れる。

「はあ……はあ……はあ……はあ……はあ……うう……はあ……」
エルザⅡマリアの二つの肉茎は同時に搾られ、膣のザラザラした感触と直腸のツルツルした
感触がどちらも強く擦り付けられた。

「あふ……ひっ、ああっ！ はあ、はあ……カオルコ様……おゆるし下さい！」

ヴァネッサは腰をグラインドを加速させて叫ぶ。エルザⅡマリアのペニスが掻き出した色の
濃い愛液が膝の裏側にまで達した。

「口が開いたままだと騒がしいな……ふふ、唇を塞いでやろう……はあ、はあ……」

カオルコはヴァネッサの首に両腕を巻き付け、唾液に濡れた艶やかなルーージュの唇を吸う。

「はうっ！ んっ、あっ……はあ、はあ……あっ、んっ……カオルコ様……んっ！」

熱心に舌を絡めるのは、むしろヴァネッサだった。

カオルコと唾液を交換して嚥下する。

「慌てなくてもわたしは逃げないぞ」

ヴァネッサの口中に舌を差し込んで奉仕させる。

「……はあ、はあ……んっ、ううっ……」

エルザⅡマリアの腰が加速する。

ペニス自体も彼女自身の分泌したぬめりで濡れた。

マスクの下から苦しげな声が漏れる。

「あふっ！ うううっ……」

エルザⅡマリアの腰がギクシャクとリズムを乱した。

ドピュッ！ ドクッ！ ドピュッ！ ドクッ！ ドクッ！ ドクッ！ ドピュッ！

ドピュッ！ ドクッ！ ドピュッ！ ドクッ！ ドクッ！ ドクッ！ ドピュッ！

二本のペニスから同時に精液が迸った。

「ヴァネッサも出すがいい」

カオルコの指がグラインドを続けるヴァネッサのペニスサックの戒めを解いた。

「おおっ！ あっ！ ひいっ！」

ヴァネッサの腰が大きく動いた。

ドクッ……ドクッ……ドクッ……ドクッ……ドクッ……ドクッ……ドクッ……ドクッ……ドク

ッ……ドクッ……ドクッ……ドクッ……ドクッ……ドクッ……ドクッ……ドクッ……ドク

大量の精液をカオルコの膣に撒き散らしながらヴァネッサはブルッと震えた。

「ふふ、遠慮なしだな……あう……あっ……んっ」

カオルコの膣と直腸は、熱い白濁の液で満たされた。



カオルコも身体をビクツとさせる。

「はあ、はあ、はあ……ああつ……申し訳ございません……カオルコ様……」
長く尾を引く射精の律動に腰をヒクつかせ声を上擦らせる。
すべて出し切るまでは抜くに抜けない状態だった。

「……はあ……はあ……はあ……」

ヌルツとエルザマリリアのペニス引き出された。

カオルコのアヌスとヴァネッサの膣口から精液が逆流して流れる。

「……」

数歩後ろに下がるが、エルザマリリアの足取りはおぼつかない。膝が震えているようだった。
それでいて作り物のペニスは、精液を滴らせながら萎えることなく屹立している。

「エルザマリリア、誰が出していると言った？」

カオルコは膣口からヴァネッサのペニスを引き抜いて詰問する。膣口からも精液が吹き出すように溢れた。

「……」

エルザマリリアは、うつむいてしゅんとする。

「カオルコ様、エルザマリリアに難しいことを仰ってもわかりませんわ……彼女にもこれを付けられてはいかがでしょう？」

自分のペニスに装着されたペニスサックを指さした。

「悪くないか……楽しませただけでは仕置きの意味が無いからな」

「では、早速ご用意いたします」

ヴァネッサは控えの間から必要な道具を取って来るとエルザマリリアの二本のペニスに触れた。

「……！」

眉間にシワを刻み首を横に振った。

「駄々をコネては駄目よ」

一本ずつ装着すると精液が漏れないように絞った。

「エルザマリリア、地下室で潰されないだけ有り難く思え」

鞭の柄で顔を上に向けさせた。

「……」

濁りのない瞳を瞬きさせる。

「何故ここに呼ばれたかわかっていないようだな」

「……」

ペニスサックの不快感すらもう忘れてしまったかのようだ。
「わからぬようだな」

「……」

エルザマリリアは首を傾げる。

「仕方ありませんわ、カオルコ様、エルザマリリアはそう調整してあります」

「もう、覚えてはいないか」

廊下に落ちていた蜜。

「覚えていたところで、どうということは無いか」

エルザマリリアの耳元で囁きながらペニスサックを装着したペニスを撫でる。

「……」

息の間に聞き取れない声が交じった。

「ヴァネッサ、エルザマリリアの尻の穴を犯せ」

「かしこまりました」

ヴァネッサは命じられたままエルザマリリアを横たえ太もを抱き上げる。

露出したアヌスにペニスサックで絞り上げた肉茎を挿入した。

「……はう……」

エルザマリリアは、背中を仰け反らせて声をあげた。

ヴァネッサの巨根にエルザマリリアのアヌスは裂ける直前にまで広げられた。カオルコの愛液が潤滑を助ける。

「……ううっ……」

マスクの下から息が苦痛のトーンを内包した漏れる。

「ああっ……」

反対にヴァネッサの表情は快感に歪む。

「直ぐに出すなよ」

カオルコが後ろから手を伸ばしヴァネッサのペニスサックを絞る。

「ひっ、カオルコ様……ああ……また……そんな……」

根元を強く締められたペニスの色が変わる。

さっき出したばかりだがキツイエルザマリリアのアヌスに直ぐ射精の衝動が首をもたげた。

「あうっ……くううっ……はあ、はあ……」

激しく腰を動かすが、衝動は射精に繋がらない。

射精の衝動に駆られた状態でヴァネッサの快感は固定された。出すに出せない感覚に身悶えする。

「ううっ、あつ……カオルコ様……ああつ！」

歯がカタカタ鳴るほどヴァネッサの身体が震える。

「では、少し気を紛らわせてやろう……はあ、はあ……」

息を荒げ瞳を潤ませたカオルコが鞭を手にする。

パチッ！

力を込めて鞭の柄でヴァネッサの尻肉を打ち据える。普通に鞭を使っていれば肉の裂ける力だ。

「ううっ、あつ……」

ビクッと身体が震える。女としての絶頂が先にヴァネッサの身体を突き抜けた。尻肉にはつきりと鞭の柄の痕が残される。

「どうだ、気が紛れるだろう？」

パチッ！

「あううっ！」

カオルコは続けざまにヴァネッサの尻肉を打つ。

赤く腫れた尻肉に愛液が飛び散る。

エルザⅡマリアを突き、尻肉を打たれてヴァネッサは蜜の匂いを濃くしていた。

尻肉の間の割れ目が開ききって膣口を露出させている。

パチッ！

カオルコは汗まみれになりながらヴァネッサを打ち続けた。

「はあ、はあ……気分が出て来たみたいだな」

息が上がったカオルコも興奮を加速させていた。膣を満たしたヴァネッサの精液が新しく分泌された愛液によって洗い流される。

「……」

エルザⅡマリアのアヌスが赤く色づく。

「はあ、はあ……ああつ……たまらない……ああ、たまりません……」

ほづれた髪が汗に濡れた額に貼り付く。

「もっと激しく腰を動かせ！」

パチッ！

愛液の混じった汗が飛び散った。真っ赤になった尻肉にヴァネッサとカオルコの興奮が増す。

「はあ、はあ、エルザⅡマリアのペニス脈を打つてるな」
アヌスを犯されたエルザⅡマリアはペニスを完全に硬くしていた。本人は目を見開いて息を荒げるだけだ。

カオルコは二本のペニスを撫でるとエルザⅡマリアに跨った。

「ふふ、直ぐに楽にはならんぞ」

自分の膣口とアヌスの2カ所にペニスの先端をあてがって腰を落とす。

クチュッ！と大きな音を立てて二つの肉穴にペニスサックを付けた肉茎が入り込む。

「……！」

声なき悲鳴をあげるエルザⅡマリア。背中を仰け反らせた。

「あつ……くううっ、深く入る……」

騎乗位で跨ったカオルコは腰を落として可愛い声を漏らした。

「はあ、はあ……んっ、あつ……感じる……あつ、んっ！」

上下する腰から出入りする二本の肉茎はペニスサックごと濡れた色になる。

「……ううっ……ううっ……はあ、はあ……」

エルザⅡマリアの腹筋に力が入った。

「あううっ……あつ、キツイ……んっ、ああああつ！」

再度、括約筋が絞られアヌスを犯すヴァネッサが苦しげに快感の声を漏らす。

「はうっ……くう、あつ……はあ、はあ……」

カオルコはまるで誰かに結合部を見せるかのように腰を大きく上下させる。

「……はあ……はあ……はあ……」

エルザⅡマリアも作り物のペニスがかオルコの中に入る度に息を漏らす。柔らかな肉はペニスサックを装着させられても心地良かった。

「ふふ、大きすぎないのがいいな……あつ、んっ……感じる、あつ、あつ、おおっ！」

カオルコは激しく腰を上下させながら絶頂に達した。

鞭を握りながらも一方の手でエルザⅡマリアの薄い乳房を掴む。

溢れ出した愛液はエルザⅡマリアの下腹部を濡らした。

「……！」

乳房が大きく変形するほど強く掴まれたエルザⅡマリアは、苦痛に顔を歪め全身を緊張させる。

ヴァネッサの挿入しているアヌスは更に絞られた。

「あううっ！ はあ、はあ……キツイ、あつ……んっ！ あつ、カオルコ様！」

ヴァネッサはカオルコに抱き付いて腰をブルツと震わせる。射精の代わりに新しい愛液を溢

れさせた。

「あつ……ヴァネッサ……あうっ！」

ヴァネッサの指がカオルコの乳房とクリトリスに伸びる。腰は一段と速度を上げた。

「はあ、はあ、はあ……あつ……んんっ！」

3人の荒い息とあえぎ声が混じり合う。

「おおっ……あつ……くうっっ！」

剥き出しのクリトリスを乱暴に擦られカオルコは声をあげる。太ももの内側は自分の愛液でヌルヌルになった。

「……はうう……」

エルザⅡマリアは腰を突き上げるがペニスサックに絞られ射精出来ない。

「カオルコ様、ああつ……あうっ！」

腰を激しく動かしながらイッた表情でカオルコのクリトリスを弄る。

溢れ出した3人の愛液が混ざり合う。

部屋は発情した女の匂いで満たされた。

「ひっ、ああつ！」

カオルコは身体を緊張させた。握っていた鞭が床に落ちる。

絶頂に緊張した身体が震えた。

「……シユナイター……」

頭の中かが真っ白になる直前、一瞬、男のシルエットが見えた気がした。まるで何かを暗示させるかのように。

了

to be continued — Pigeon Blood.





PIEON BLOOD

アホガドパン=ズ

とも. さだじっす.
ホスターの大好きな白目あいてる後に
しようかと思っただけか. サセツしま
け. すまん.
ては. お目汚し 失礼.

ニイナ
さだじ
031215.



アニメ版も皆見ようね!

いっげい
いっげい
テスト!

うわ、
テストの
スポーツも
ねえか。

本同人誌の
表紙及本パンのアシ
をやらせていただけ
ます。

アタリ
ビーム前...

ゴキウ...



11/5.11.28

発射可前
おまかせさん

祝!
カオロ様本
ご発射
Tootie 絵ど
Jx-7211...

キキキキキキ
キキキキキキ



2003.12.12
キキキキ

ピジョンブラッドのカオルコさん
学生時代の巻。らしいが、ちっとも
それっぽく無いね。

まあ、そんなもんか。

このとき既に1000人切りを達成
していたとかいないとか。

詳しいことは、ヨッシーに聞いて
ください(°▽°)ノ

しばらくぶりに使ったコミスタは
すっかり使い方を忘れていましたよ。

mashue



Pigeon Blood

カオルコ、恐かったです。
あまりに恐すぎたので、夜、4日に1度は
カオルコの部屋に行っていました。

リム2:ヴァネッサ1:カオルコ1の割合です。

行かないとおこられると思って、びくびく
しながら通っていました。^{ビビクしながら夜バヤある}
そしてらエンディングが……あや? なんか違う……
^{超美青年クリス……}

ちょっとかなしかつたので、Zループ目ほリタのとこにだけ
通い続けましたよ。~~~~~

そんなことを考えるながら描きましたが、
カオルコがちょっとも恐くなってくわす、残念無念。
ヴァネッサももといはいはす……

← 服はフリフリアレンジで
描かせていただきました。

奉仕と恥辱プレイに燃える
11月萌えの 南風麗魔ぞく
おせいやりがとじまいました。

PIG EON BLOOD

吉澤さんこんにちは！ゲストに
お呼び頂きありがとうございます。
カオルコさんとヴァネッサを
描かせて頂きました〜。この2人は
ヴィジュアル的にかなりツボ♪
セクシーでかわいい
お姉さんって感じですね(好き)
さて、札幌はこれからますます
寒くなるので冬本番ですが
御体に気をつけてこれからも
バリバリカッコ良くイラスト作
画を描いて下さい♪
2003.12月某日

ILLUSTRATION
BY

NOZOMU
MOCHIZUKI

2003'DEC

樹

ビジョンブラッドの何が素敵って、普通の調教ゲームには有り得べからざる寂寥感、
だと思ふのですよ。

牢獄に等しい館の中でのみ『お館様』と呼ばれる調教師。記憶を奪われ、アイデン
ティティーを持ち合わせないまま少女の調教のみに勤しむ主人公。支配し、君臨する
が故に愛に飢え続けるミスストレス。

奴隷を翫る彼らの姿は世界の覇者とは程遠く、まるで彼ら自身でさえもがプレイの
ための器具に過ぎないかのような、そんな哀れささえ感じさせる。被虐者のみならら
ず加虐者もまた哀しい虜囚に過ぎない、という無情な世界観。すげえ好きです。

……などとコマッシュクレタ御託を並べて調教に専念してねーから、何周したって
調教ランクがA超えねーんだよ俺！ このへタレ！ へボゲーマー！（もちろん言葉
責めの御美声はカオルコ様想定。ハアア）

うがーッ！ 設定資料閲覧に手が届かねえ……

虚淵 玄



中央
東

ゲスト様への
2行コメント（文責：大槻）と、
ヨシザワによる
ありがとうございます3行コメント。

ただし、MSS だけ
本人のコメントです（笑）。



縛鎖

-Chain-

「Pigeon Blood」では外注としてシナリオを担当。
代表作あまたの実力派エロゲライター。今回もわざわざ書き下ろしを！

このたびはこのマンガの原案と追加テキストまで下さったまんぼ先生！号泣。
ビジョンからコッチずっとお世話になっておりますが、ステキ★エロ★テキスト
で何度も昇天しております。また、一緒の仕事をしたいと思うライターさんです♪

は汗まみれになりな
……気分が出てま
たカオルコも興
よって洗い

こまに
丸肉に愛液
、リアを突き
の割れ目が眼
猫柳まんぼ

ヨシザワのお友達。
可愛い絵柄の持ち主ですヨ。なんとカオルコ様までほわほわに！→

ボ部部員にして『黒断』時代からの熱烈ヨシザワッ娘。
今回のキュートなカオルコは絶対真似できません。こういう作風もキチンと勉強
したいと思う今日この頃。ゼヒとも！そして今後ともよろしくの方向です。



秋月李有

柔らかそうな女の子を描かせたら、右に出るものナシの漫画家さん。
お友達（一方的に）。ご当人はほんわがしたナイス女性。

吉澤のマジ★ラブな漫画家。憧れであり友達であり師匠です。そして吉澤が
一番弟子（自称）今回、無理言って書いてもらっております。あとゴメン師匠。
こんどから原稿サイズとか間違っって教えませんか…（反省&私信）



けるりん

ヨシザワ、大槻の元同僚にして人気ものの原画師さんだヨ。
最近は何だかケーブルテレビに夢中みたい(?)。

いまや売れっ子定路。疲れていたところ無理言ってやってもらってます。
ゴメン。相変わらず、表情作りが巧い！こんなカオルコを待ってたのよ！
そしてヴァネッ娘さんが白目剥いていないのイケマセンよ。反省を求めます>横暴。



小池定路

今回、マンガのアシスタント全般をコナシタ影の立役者。
現在アボガトパワーズにてグラフィックMEN。フタナリ大好きッコ？→

今回、マンガ本編のCGワークスを担当していただきました。
彼がいなかったら完成しなかったよ。激しく感謝。
汁とドリル(?)ではいまや日本3（中東半端なたとえ）<らしいの実力者です。



田名部幹人

ああ、ヴァネッサがこんなに可愛らしくエロスに…。
彼女も大人気の漫画家さんですヨ。大槻さんが大層ファンです（私信!?)。

エンジェル倶楽部でおなじみのH漫画家さん。吉澤絵のファンでありお友達。
各言う自分もかなりの土師Qファン。縁あって、ウチでのゲストも定番の方です
が毎回ステキ★イラストで新鮮な喜びを与えてくれますヨ。てかツボ。



土師キューブ

ヨシザワ、大槻のお友達にしてあちこちで暗躍するエロゲ界の怪男児。
音楽以外なら一通りコナシ謎の人物。

これまたゲストでお馴染み。主に傭兵として業界を飛び回っております。
今回はヨシザワのリクで学生時代のカオルコを書いていただきます。もうカワ
イなあ。なんでママ以外のヒトがカオルコを描くとこんなになるのか現在調査中♪



ma shu

あとがき

あそばせます!!
最後までお付き合いいただきありがとうございます。
皆さんの満足度如何に関わらず最後にケジメとしての仕事が出来たと思います。

特に近年になって同人誌という性質上、
出来得る限り自社の作品から離れたトコロに目線を置いておりましたが、
この度9年以上在籍したスケアクロウ/アボゴドパワーズを辞職するにあたり、
所属中最期の作品であり初めて企画プロデュースした『pigeonblood』を
同人誌として発表する事で自分なりのケジメとしました。
まだ未発表の作品があるじゃないかとの罵声も甘んじて受け止めた上で一度袂を別ちます。
個人作品の発表など今後はフリー絵描きとしての活動を通して
皆さんの目に触れる事があると思いますがよろしくご声援のほどを。

最期にこの作品を制作するにあたって制作の許可をくれた浦氏。
原案を寄稿して下さった猫柳まんぼ氏。
アシスタント及び編集をしてくれた田名部氏、大槻氏。
そしてゲストの皆さんと購入していた頂いた皆様全てに感謝します。
この協力がなければ日を見ることもなかった企画でした。

すべてのひとにありがとう。

2003.12.20 吉澤友章 拜



南風麗魔

おわー。アーシユ作品で知られる原画師さん!
なんとあっさりとかオルコまでもが萌えキャラに!? 恐ろしい変換能力ッ!
螺旋回廊でお馴染みのえらいヒト★というか、ふとした事からゲスト原稿をお頼みするような仲に。本人はカオルコどうでしょう?と聞いておりますがもう全然無問題! 多分ユーザ的にも大歓迎なカオルコさんです。



望月望

北海道の雄! エロゲ正統派原画師、モチツキさん。
この絵をいただいた時、ヨシザワサン感動で軽く失禁してました(コルイ)。
多忙な時間を縫ってヨシザワが5滴は出るようなエロエロ★イラストを頂きました。望月さんのクールな外見とは裏腹にやわらかいタッチで魅了する作画に惚れまくってます。



中央東口 × 虚淵玄

ご存知エロゲ界の超人気原画師&ライター。ヨシザワ&大槻が陰ならば陽!
似たタイプのスタンドのハズなんだが…(笑)。あ、おこがましいですが。
いまや刻のヒトのお二人に恐れ多くも依頼。快諾ありがとうございます。
イラスト、コラムともに1ページながら見ごたえ十分。常にファンサービスと自分自身のコタワリを見せつけるそのプロ意識。自分も見習うのだ!



矢野雅士

MSS こと矢野雅士でございますッ! 知らない人のために説明すつと
ゲーム「PigeonBlood」でBGMとSEを作りましたッ!
思い起こせばもう2年も前になるんですね。
あの頃まだまだ私も若くて、泊りがけで仕事をしては次の日灰のようになっていたり、
謎の腹痛に襲われて病院に行ったら大腸にポリープが出来ていたり・・・
.....(´_ゝ`)~~~~
以上、元アボゴドパワーズ・MusicComposerの矢野雅士です。

宣伝)「PigeonBlood Original SoundTrack」はCandyPopレーベルから好評発売中ッ!
ゲーム中の全曲と、アレンジ4曲入り〜 買って(´ω´)/

おくづけ

[DATE]

2003年12月30日発行

[AUTHORS]

吉澤友章 / 大槻涼樹

Tomoaki Yoshizawa * Suzuki Ohthuki

[PUBLICATION]

大槻涼樹

Suzuki Ohthuki

[CIRCLE]

サイウォーケン

Psy-walken

[PRINT]

緑陽社 sama

Ryokuyo

[CONNECT]

新宿区西早稲田1-14-9 ファインコーポ101

mailto:schrodinger@ah.wakwak.com

[Yoshizawa's WebSight]

吉澤友章個人HP『BOB STYLE』

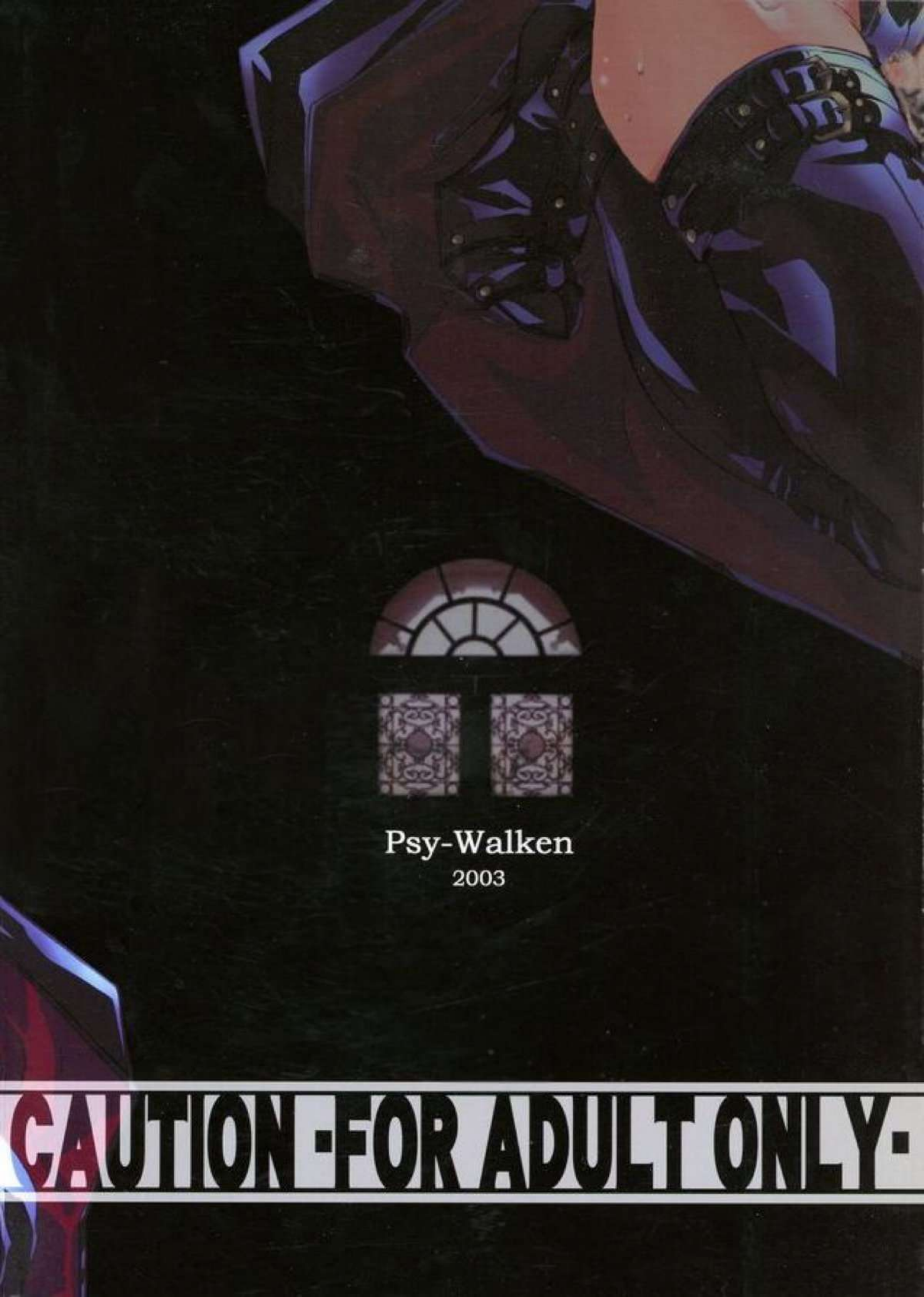
http://park7.wakwak.com/~bob_love/

[And...]

大槻涼樹個人HP『大槻心理科学総合研究所』

<http://park12.wakwak.com/~x-x/>





Psy-Walken

2003

CAUTION - FOR ADULT ONLY -



縛鎖
-Chain-

Tomoaki Yoshizawa
吉澤友章



Psy-Walken
2003

CAUTION - FOR ADULT ONLY - CAUTION - FOR ADULT ONLY -